

実施段階に至るまでの段階別の取り組み内容について

	段階	実施主体	段階の説明	改革という木を育てる例え	P D C A サイクル
1	検証・評価	推進本部 推進委員会	これまでの取り組みを検証・評価し、今後の課題を明確にする段階	改革の苗木を植樹する土地の状況を把握し、育成上の課題を整理する段階	C Check 検証
2	諮問	推進本部	課題解決のため、新たな行財政改革を推進するにあたり、附属機関としての客観的立場からの意見を求める段階 今回の諮問項目は、2項目	土地や育成上の課題を提示して、改革の苗木として何をどの程度植え、どのように育てるかについて相談する段階	A Action 見直し
3	中間答申	推進委員会	中間答申は、委員会が考える行財政改革のあり方の大枠を提示していく段階 枝葉の論議に入っていくとまとまらなくなる恐れがある。他の市町村の行革委員会においても、枝葉の論議が先行して混乱したケースがある。	どんな成木に育てるかを想定し、改革という木を支える何本かの幹と、その木のおよその骨格を示す段階	
			基本方針	何項目かの「基本方針」で、今回の改革の課題解決の大枠の方向性を示すこと 前は、4つの基本方針	
		基本目標	「基本方針」が目指す今回の改革の大枠の到達地点、到達レベルを示すこと	木を構成する幹のサイズを示すこと これを示すことによって、今回の改革の大きさが見えてくる	
4	大綱及び実施計画案づくり	推進本部	「基本方針」及び「基本目標」をもとに、具体的な取り組みを掲げながら、大綱案及び実施計画案を策定する段階	改革の木の全体像を視野に入れながら、必要な枝葉や手入れの仕方について調整し、成木に育てるための段取りを整える段階	P Plan 計画
5	最終答申	推進委員会	改革しようとする内容を最終チェックし、委員会としての意見や提言をする段階	目標としている木の姿に対する枝葉のあり方を審議し、意見や提言をする段階	
6	行財政改革の実施	推進本部	改革を実行する段階	枝葉を確実に実らせ、改革という木を成木に育て上げる段階	D Do 実行